

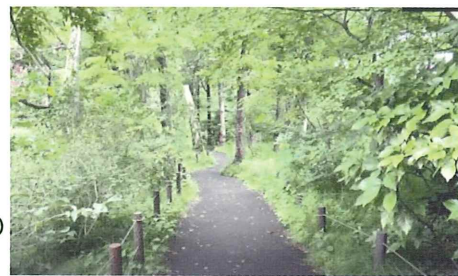
天王森泉公園は「人と多様な生物の憩いの場所」

天王森泉公園は、和泉川と川沿いに広がる水田と一体となった環境にあります。また、当公園は、①天王森泉館（旧清水製糸場本館）、②湧水の森、③見晴らしの丘、④くわくわ森（雑木林）の4つのエリアに分かれています。面積は約35,000㎡（東京ドームグラウンドの約2.7倍）になります。

当公園の、湧水の森（わさび田、せせらぎ、竹林、雑木林）、くわくわ森（雑木林）からは、きれいな湧き水が流れており、雑木林および水辺には、多くの生物が生息しています。特に、5月頃は、キンラン、ギンラン、6月初旬には、源氏ホタルが夜空に舞い、中旬には、ヤマユリが咲いているのを見ると心が和みます。

以前から感じていたことですが、特に今の季節に、森をゆっくり歩くと、いろんな草木の緑や匂い、いろんな鳥の鳴き声、いろんな昆虫・カエルの鳴き声、鳥・昆虫の羽音、高木の枝が風を切る音を感じながら歩くと、気持ちがりフレッシュされたようになります。なぜだろうと思ひ、調べてみました。林野庁からの「森林の健康と癒し効果」の調査報告書を読むと、医学的な実験においても、血圧を下げる効果やストレスホルモンの分泌を抑制する効果が認められつつあると記載されていました。

興味のある方は、湧水の森、くわくわ森をゆっくり歩いていろいろな生物との出会いと森林浴の体験をされてはいかがでしょうか。 運営委員会会長 角本



新事務局長挨拶

初めまして。新しく事務局長になりました近藤と申します。まだ不慣れなところがあるかもしれませんが、ご容赦ください。コロナ禍の中ではありますが、十分に注意・対応をしてお迎えいたします。お立ち寄りの際は声がけいただき、感想やご要望などをお寄せいただくと幸いです。新緑がさらに公園を色濃く彩る、とても良い季節になりましたので、是非ごゆっくり鑑賞いただければと存じます。

By 近藤

館行事の案内

7月～9月の行事

- * 7月7日（水）七夕飾り＝昇焼き
15:00～ 短冊を焚き上げます
- * 7月25日（日）水辺で遊ぼう生き物観察会
和泉川の水中生物観察
- * 8月8日（日）夜の虫ライトトラップ
- * 9月20日（祝）古民家ライブ（検討中）
二胡演奏：奏でるメロディー
- * 9月26日（日）そば打ち体験
その日から味覚が変わる

個々の事業の詳細はホームページや掲示板等でお知らせします。



天王森の自然案内

アメリカでは今年「17年ゼミ」の大量発生があり、インタビュー中の大統領に止まったり、運転中の人の顔に止まって交通事故が起きニュースになりました。発生時期が5月中旬で早く出てくるセミなので、公園周辺では7月になると最初に鳴き始めるのがニイニイゼミです。単調なチ〜〜音が少し上がってチ〜〜と鳴きます。カナカナと鳴くヒグラシやジリジリジリと鳴くアブラゼミやミンミンミーと鳴くミンミンゼミなどと違って特徴がないので聞き逃してしまいます。腰が白いコシアキトンボが池や見晴らしの丘を飛んでいます。このトンボはなかなか止まってくれません。

オオシオカラトンボは池周辺に止まって獲物が飛んでくるのを待ち伏せています。

ハグロトンボは竹林やくわくわ森でひらひら飛んでいる姿が見られるかもしれませんよ。

By 倉川



ゼミノの抜殻



ハグロトンボ

野の花苑だより

毎年、夏の季節は、雑草と呼んではいけない植物の抜き取りに苦労しています。春に比べると咲いている花の種類は少なくなりますが、初夏の頃センリョウは葉の上に黄緑色の小さな目立たない花をたくさん咲かせます。秋には、誰もが赤い実に気付くのですが、花は忘れられている様に思われます。木々の葉を通りぬけて吹いている風が天然のクーラーに感じられる場所もあります。暑さに気を付けてお越しください。



センリョウ



マンリョウ

By 井上

くわくわ森の保全

昨年の夏に、カシノナガキクイムシによる枯れたクヌギ・コナラの伐採を36本行いましたが、まだ被害木はたくさんあります。今年も6月に遊歩道脇の高いところで枯れた枝や、かかり枝を切り落とし、7月に枯れた木を30本近く伐採することになりました。少しでも来園者の皆様に安心して散歩を楽しんでいただけるように、遊歩道脇の草刈りも順に実施しています。森の中は体感温度が2～3度低くなり、夏の散歩には心地よいのですが、虫除けを忘れずに！！

保全管理推進グループ 山本 T

職人さんが10mくらいの高さで切り落とす枝をロープで支え、切り離してから徐々に下ろします。



両脇の草を刈りさっぱりして 6月中旬～7月下旬にかけてヤマユリが咲いています。



来園者訪問録

一年ぶりに自転車で来ました。100年前の建物なんですね。今じゃブロックのような造りの家が多くて、こういう木でできて手のかかった造りの家はいいですね。縁側でゆっくりしてから、自転車で帰ることにします。



～湘南台にお住まいの方より～

わたしの天王森感

私は、6月上旬に天王森ボランティアとして初めて活動に参加し、もち米や黒米の田植えのお手伝いをさせていただきました。カエルの鳴き声がし、ミジンコが泳ぐ田んぼ。自然が多くの人の手で守られています。無くなりつつある里山の自然を守るお手伝いができとても嬉しい思い出でいっぱいになりました。

By 川井

天王森の自慢

ホテルの乱舞？も終焉を迎え。これからは暑い暑い夏がやってきます。熱中症に気を付けて小まめに水分補給を心がけて天王森泉公園の竹林やくわくわの森での涼やかな景色を体感して下さい。野の花苑では夏の野花が皆様のご来園をお待ちしております。癒しのひと時を過ごせる、ゆったりと時間が過ぎる、そんな場所を提供しています。是非、足をお運び下さい。

事務局 武智

館事業5～6月

◆コロナ禍に伴い、3密・自粛等考慮し安全を優先に、竹細工・田植え体験・ホテル観賞会等々の事業を中止させて頂きました。

- 大人の竹細工＝竹行灯で夏の宵演出を志していました。
- ホテル観賞会＝光の舞・乱舞に魅了のはずだったが・・・
- 田植え体験＝園児にご家族・一般者等々による田植え体験から、ボランティア少人数・機械植えとなりました。



*蛇足・・・竹林の竹垣を更新しました。

コロナ病いが一日も早く終息し、あの頃の「日常」へ事業再開を目指し、鋭意取り組んで参ります。

同好会トピックス

公園周辺の見どころを紹介しようと、写真部として活動してきました。最近カメラ（スマホ）を持っている方が増えたように感じています。そこで今回はもう一歩進め来園者に写真を募り二階のギャラリーに展示する計画が進んでいます。多くの方に見てもらえるように「天王森まつり」や「天王森もちつき」などのイベントに合わせてA4サイズ20～30枚くらいの展示を予定しています。写真のテーマは決めず、天王森泉公園に関するを一人2～3点持参してもらい、ホームページにもコーナーを設けるよう計画しています。多くの方の出展をお待ちしております。令和3年10月募集予定。 By 山本

天王森泉公園のホームページ
<https://www.tennoumori.net>



編集室より

今月の天王森通信は「より見易く」のために、背景を色付けしてみました。各題字もメリハリをつけ、目に留まるようにしてみました。これからも色々チャレンジして、皆様に見易い天王森通信をお届けします。ご期待ください。



By 武智

天王森泉館利用案内

開館時間：午前9時～午後5時
休館日：毎月第2・4火曜日（祝日は翌日）
年末・年始（12月29日～1月3日）
問合せ先：天王森泉公園事務局 045-804-5133
館内施設の利用：利用日の2ヶ月前より申込受付